



# 人事部のデジタルトランスフォーメーション ～電子署名から始める採用と入社手続きのデジタル化～

ペーパーレス化で人材の採用や入社手続きが効率的に  
DocuSign Agreement Cloud for HR

## はじめに

もしあなたが会社で人材採用と新人研修を担当しているのなら、有能な人材を採用し、留めておくことは以前にもまして困難になっていることにお気づきでしょう。それもそのはず、求職は今や売り手市場で、年々就業率は非常に高くなっています。厚生労働省によると、2019年11月の日本の就業率は約78.2%で、前年(76.8%)よりも高く、過去の最高水準と同じ数字になっています<sup>1</sup>。

優秀な人材を素早く採用し、効率よく手続きを済ませて業務を開始してもらうためには、採用・入社プロセスのデジタル化は必要不可欠です。多くの20代～30代の新社会人および社会人はデジタルネイティブであり、デジタル化された労働環境を望んでいます<sup>2</sup>。マイクロソフト社の調査では、ミレニアル世代の93%が会社を選ぶ際に、最新のテクノロジーが導入されているかどうか重要な判断材料だと答えています<sup>3</sup>。しかし、採用と入社手続きにおいて、デジタル化の必要性が高まっている中、多くの会社は、未だに従来と変わらず紙で手続きを行っています。結果、人事担当者は、新入社員との文書のやりとりや、候補者の秘密保持契約、内定通知など、契約の準備、署名、確認、管理において大量の書類を使用し、長い時間を費やして作業しています。このようにデジタル化されていない非効率な作業を続けていると、迅速に採用を完了できず、会社は優秀な候補者を逃してしまう恐れがあります。

最近行われたHRデイリー・アドバイザーの研究では、人事部の管理職の25%以上が、書類の管理に25%～50%の時間を費やしていることが分かりました<sup>5</sup>。ドキュサインならその時間を大幅に短縮することができます。その理由は、採用と新人研修の契約プロセスを完全にデジタル化できるからです。DocuSign Agreement Cloud for HRは、アプリケーションとインテグレーション、プラットフォーム・テクノロジーの集結です。契約プロセス全体を自動化し、既存システムとシームレスに連携できるように設計されています。

SAP SuccessFactors や Kintone、OBIC7、SmartHR、Oracle HCM といった主要な人事向けサービスを含む、350以上のアプリケーションと簡単にインテグレーションすることができます。内定通知であっても、新入社員の手続き関連の書類であっても、DocuSign Agreement Cloud for HR を使えば、低作業工数・低コストで作業を迅速に進めることができ、社員に優れたエクスペリエンスを提供することができます。

人事採用部門は、ビジネスの生産性と成長を高めるために、仕組みを常に最適化しなければなりません。最新の電子契約システムを導入し、業務変革を始めてみませんか？

## 人事部のデジタル化の必要性を促進する4つのポイントとは？

採用担当者が有能な人材を引きつけ、効果的にエンゲージするために有効な方法を見ていきましょう。

### 1. 優れた採用・入社体験の必要性

競争の激しい労働市場では、候補者と社員の期待を満たし、いつでも、どこでも、快適なエクスペリエンスを提供しなければなりません。研究では、ポジティブな入社体験は長い期間効果が持続することが分かっています：米国人材マネジメント協会の研究では、快適な入社プロセスを経験すると、新入社員の定着率が 25% 向上し、生産性が 60% 高まるという結果が出ています<sup>6</sup>。

### 2. 書類の山からの脱却

65% の人事部門の役員は、2014 年以来書類に関わる業務が大幅に増加したと感じているという報告がありますが、それはなぜでしょうか？書類の作成、印刷、郵便、そして候補者や法律関係者、従業員との間の確認及び承認作業には、膨大な時間と労力がかかっていることが一つの理由なようです<sup>7</sup>。これらの手作業を電子化することにより、時間と手間だけでなく、郵便や紙代などのコストも削減することが可能になります。

### 3. モバイル端末を利用する求職者の増加

Glassdoor の調査によると、89% の求職者は、仕事探しや、応募にモバイル端末を使っています<sup>8</sup>。人事部は候補者がどこにいても、書類を迅速かつ安全に届けられなければ、会社は人材を失うリスクを負います。候補者が旅行中でも外出先でもスマートフォン一つで、署名・捺印対応ができれば、採用のプロセスをスピードアップできます。

### 4. 人事業務におけるデータの活用がますます重要に

人事部門では、採用・雇用トレンドの調査や、ポリシーの策定や戦略にデータを活用する機会が増えています。人事のワークフローとプロセスをデジタル化することにより、採用や入社手続きを効果的に行うために必要なデータの収集が可能になります。

## DocuSign Agreement Cloud for HR が解決する課題

### 複数のシステムと重複したプロセス

DocuSign Agreement Cloud for HRは、既存の技術投資 – SAP や Kintone、Microsoft Office とのシームレスなインテグレーションによりデータ入力作業を削減できます。既存システムの中で完結するので、人事部の担当者は新しいシステムを学ぶ必要はありません。

### 手作業による書類の署名と管理

紙の契約書を印刷して署名、あるいはファックスする必要はもうありません。ドキュサインの電子署名を使えば、パソコンやスマートフォン、タブレット型端末ですぐに新規採用者に契約書を送信できます。対象者が複数いる場合は一括送信機能が便利です。また、DocuSign Agreement Cloud for HR は、書類の署名ステータスが確認できますが、時間が経っても署名されない場合、自動的にリマインダーが送信されるので安心です。

### 締結した契約の検索とアクセス

DocuSign Agreement Cloud for HRは、契約や合意作業が完了した書類をクラウドデータベースに一元管理するため、保管場所の特定、アクセス、検索が簡単です。

## 採用と入社手続きを同時にデジタル化

最初の内定通知の送付から新入研修の文章業務の完了に至るまで、デジタル化・自動化できる作業は数多くあります。採用と入社手続きをすべてデジタル化できれば、時間が節約できる上、ミスが減り、優れた入社体験を提供できるはずです。

Virgin Holidaysは、ドキュサインの電子署名を利用して、内定通知が署名されるまでの時間を85%削減しました。

### 1. 内定通知の送付

数週間から数か月かけて履歴書を審査し、面接を完了して身元確認が終わると、いよいよ採用通知の送付となります。DocuSign Agreement Cloud for HRは、既存のシステムと連携することで、雇用プロセスをシームレスにデジタル化することが可能です。電子化した内定通知を送信できるため、候補者はパソコンまたはモバイル端末で書類の内容を確認し、署名・捺印できます。これは時間を節約できるだけでなく、候補者が署名するとシステム間でデータが自動的に反映されるため、人事部は手動でデータを再入力する必要がありません。

#### 採用にかかる時間を短縮

電子署名を用いた内定通知は、印刷、署名、スキャン、郵送する必要がないため、人事部側の提示から候補者側の受領にかかる時間を大幅に削減できます。ドキュサインの電子署名は、会社の人事管理システムと連携できるので、データを再入力する必要はありません。もし主要な人事システムをご利用なら、簡単にインテグレートすることができます。

#### 採用プロセスの自動化

紙の内定通知書を郵便で送る際、承認や捺印など途中経過のステータスが分からないため、滞りがある場合は、候補者に電話やメールで確認する必要があります。ドキュサインの電子署名であれば、滞っている作業を自動的に候補者にリマインドすることが可能な上に、署名が完了したことを、人事部や採用担当者へ通知することができるので、採用プロセスがスピードアップします。その後、入社手続きに必要なデータが自動的に人事システムへ転送され、次のダウンストリームプロセスが開始されます。

## 2. 入社手続き

入社初日に行われる福利厚生や通勤ルート申請など手続きにかかる時間を削減し、素敵な従業員体験を提供することに時間を割いて、新入社員に「この組織に入社してよかった」と感じてもらいましょう。

ドキュサインの電子署名は、既存の人事システムと直接連携できるだけでなく、入社手続きのワークフローをカスタマイズすることが可能です。ひとつのステップが終了するとすぐに、次のプロセスを自動的に開始します。また、個人情報扱う機密書類などのドキュメントのワークフロー、職種や役職、地域ごとのカスタマイズ要件を、簡単に調整できます。そして、完了したフォームは自動的にセキュリティが万全なクラウドデータベースに保存されます。

### 入社体験の向上

魅力ある入社体験を作り出すことは、人材を引きつけ、定着率を向上させるために欠かせない一面です。入社初日に人事関連の文章作業にどっぷりと浸かってしまうと、従業員は同僚と知り合ったり、新しい業務内容にいち早く慣れる機会を逃してしまいます。DocuSign Agreement Cloud for HR は、そうした課題を解決します。

### 手動のデータ入力削減

Forrester の調査では、契約書を用意する際に 62% のビジネスで重複が発生することが分かりました。原因は何でしょうか？すでにシステム内に存在する契約書に社員が手作業で情報を入力していたからです。ドキュサインの電子署名を使うと、会社の人事システムと連携し、入社手続き関連する書類に対象者の情報を自動で情報が反映されます。

## 3. 入社手続きに関わるデータの確認

新入社員に関連するすべての書類を確認するのは至難の業です。必要とされるコンプライアンス規則がそれに加わると、経験が豊富な人事担当者でさえ、書類の確認にかなりの時間を費やしてしまいます。HR デイリー・アドバイザーの研究によると、44% の人事部の担当者は、監査の要求に対し、迅速かつ正確に満たせているという自信がないと答えています<sup>10</sup>。

DocuSign Agreement Cloud for HR を使うと、人事システムから直接対象者のデータがインポートされます。そして、ドキュサインの電子署名で署名もしくは捺印が完了すると改ざん防止シールが付与されます。これにより、入社プロセスの各ステップでコンプライアンスを守っているか確認することができます。複数の候補者を同時に採用する場合は、ダッシュボードで各応募者の状況が把握できるので、便利です。

### 入力ミスを減らせます

ドキュサインの電子署名と連携した既存システムとの間で自動的にデータが転送されるため、時間のかかるデータの再入力がなくなり、入力の際に生じるミスを大幅に削減できます。DocuSign Agreement Cloud for HR は、すべての書類をひとつの安全なリポジトリで一元管理できるので、従業員や雇用主は必要なとき、いつでもどこからでも、閲覧・アクセスできます。

Expedia Cruise Ship CentersはDocuSign Agreement Cloud for HR を利用してコンサルタントの雇用プロセスを変え、業務効率を10倍以上向上させました。

## いかがでしょうか？

DocuSign Agreement Cloud for HR で、人事部のデジタルトランスフォーメーションを開始してみませんか？ 本資料ならびにドキュサインの製品やサービスに関するご質問・ご相談は、[こちらから弊社営業担当者までお問い合わせ](#)ください。

## 出典

- 1) 総務省労働力調査 <http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/>
- 2) <http://www.pewresearch.org/fact-tank/2018/04/11/millennials-largest-generation-us-labor-force/>
- 3) [http://bizhubsmmblogs.azurewebsites.net/wp-content/uploads/2015/11/MSFT\\_Infographic\\_Millennials\\_v3.jpg](http://bizhubsmmblogs.azurewebsites.net/wp-content/uploads/2015/11/MSFT_Infographic_Millennials_v3.jpg)
- 4) Forrester Consulting研究 (DocuSignによる委託)、2019年2月
- 5) HRダイアリー・アドバイザー、『Document Management: Process and Pain Points』、2019年
- 6) 米国人材マネジメント協会、『Onboarding New Employees: Maximising Success』、2010年
- 7) HRダイアリー・アドバイザー、『Document Management: Process and Pain Points』、2019年
- 8) <http://www.glassdoor.com/blog/9-10-job-seekers-search-jobs-mobile-glassdorr-state-mobile-job-search-survey/>
- 9) Forrester Consulting研究 (DocuSignによる委託)、2019年2月
- 10) HRダイアリー・アドバイザー、『Document Management: Process and Pain Points』、2019年

---

### DocuSignについて

ドキュサイン (DocuSign) は合意・契約をクラウド上で実現するプラットフォーム「DocuSign Agreement Cloud」を提供し、企業や組織の合意・契約・稟議プロセスを自動化します。「DocuSign eSignature」は、DocuSign Agreement Cloudが提供する製品の1つで、世界180か国以上で50万社以上が導入し、数億人以上が利用、いつでも、どこでも、どのようなデバイスでも署名捺印が可能で、ビジネスや人々の生活をシンプルにする、世界で一番使われている電子署名です。

Copyright © 2003-2020 DocuSign, Inc. All rights reserved.DocuSign, DocuSign の ロゴ は、米国 DocuSign, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。